

# 岡谷市民病院 地域医療 連携だより

令和4年  
1月  
新春号



岡谷市民病院は「思いやり」を基本理念とし、心温まる患者サービスを提供し、地域の人々に信頼され親しまれる病院をめざします。

## 新年のご挨拶



岡谷市民病院 事業管理者・病院長  
天野 直二



新年明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願い申し上げます。

昨年も一昨年に引き続きコロナに罹患された方を数多く診療してきました。諏訪医療圏はもとより圏外からも多くの患者さんを受け入れました。病棟では受け入れる病室とグリーンゾーンを確実に区分し、緊急的な事態に応じて其の都度、院内感染を防ぐために万全を期してきました。また、感染症室で人工透析ができるように配水を完備し、第5波では認知症の方の入院に応じて手厚い医療を提供してきました。言葉に壁のある外人の方々にはコミュニケーションの取り方に手探りで工夫しました。皆さんの孤軍奮闘、臨機応変の姿勢に管理者として同僚として強く印象づけられました。

コロナのワクチン接種では、岡谷市、岡谷市医師会と密に連携していかに早く市民接種を済ませるかが課題でしたが、多くの職種が力合わせて遂行することでスムーズに進んだことには安堵しました。病院は、非常事態にあって先頭きって安心安全な医療を提供する本拠地であることを実感いたしました。

しかしながら新しい年を迎えて早速、“コロナ後の医療再建”に取り掛からなければなりません。これからの病院に何が大切かを本質的なことから考えてみます。一つは“病院の質”であります。質が高ければ今回のような非常事態を難なく切り抜けることができると信じています。職員の一人一人が研鑽を積んで医療の実力を伸ばすことがとても重要です。もう一つは、健康な状態での予防、そして母胎、出産、乳幼児期、学童から思春期、働き盛りの青年期から壮年期、老齢期そして終末期、このすべてのライフステージを温かく見守ることが医療の本質でもあります。その中で私どものできることをして一般診療をきちんと完結することが望まれています。岡谷市民病院では、産科、心臓血管外科、脳外科等がないのは残念ですが、現在、できない医療は諏訪日赤病院や信大病院に委ねても、内科、小児科、外科等の多くの専門医を擁し、急性期、回復期、地域包括病棟、緩和と多彩な機能を有した特徴を発揮できる貴重な病院です。当院ですべきことはできるだけ増やし、市民に質の高い医療を提供していくことが質向上に繋がるものと考えます。

例年記載していることですが、本院のミッションとビジョンを繰り返したいと思います。これは諏訪圏域の湖北を守る中核病院としての自覚のもとに掲げられたものと理解しています。

ミッションは、「地域の総合病院として、急性期から慢性期までの幅広い診療機能等を維持し、高度で総合的な医療を提供することにより、市民の生命と健康を守る」であり、ビジョンは、「新病院として整備された病院施設を最大限活用し、高度で良質な医療を安定して提供できる体制を整備することにより、新病院に対する市民の期待に応え、信頼され親しまれる病院を目指す」こととあります。恒常的にこのビジョンとミッションを念頭において診療に携わることの意義はとても大きいでしょう。

コロナ禍にあって、地域の方々に安心安全な場所として来院していただくこと、普段からの医療が今まで以上に普通にできること、そして職員の一人一人が自らの質の向上に専念し、専門性を高めていただくことを切に願うばかりです。





## 地域のニーズにお応えして **よりあい講座**

よりあい講座については、昨年11月にメニューを見直し、開催依頼者による新型コロナウイルス感染防止対策の徹底にご配慮いただくなどをお願いすることとして、受付を再開しております。

今後も新型コロナウイルス感染防止対策を行い、住民の皆様の医療や健康維持にたいする関心にお答えできるよう「講座」を開催して参ります。オンラインでの開催についてもご相談させていただきます。詳細は地域医療支援課へお問い合わせください。



## 岡谷市民病院 健康教室の報告



### ◇ 二つのテーマで健康教室を実施

11月1日から15日の間においてシルキーチャンネルで放映しました。

### ◎免疫力を高めよう ～ひと手間でおいしく バランスよく～

新型コロナウイルスの流行による外出制限や運動不足により様々なストレスが考えられ、こうした環境の中では、腸内環境が乱れ、免疫力が低下しやすくなります。普段の食事にひと手間を加えることで栄養バランスが整い、免疫力を高めることができます。

そこで、免疫力を高める食事の工夫について、皆さんへお伝えしました

—おすすめの組み合わせメニューやちょい足し食材、簡単にできるレシピを紹介—

### ◎今日からはじめよう！認知症予防 ～自粛中でもすぐできる予防法～

適度な運動と脳への刺激やバランスの良い食事が大切ということで、今日から取り入れられる予防法について紹介しました。(認知症予防術を天野院長から聞きました。)

※上記二つのテーマについてそれぞれパンフレットも作成し、待合等でご覧いただけるよう配布しています。

◇見てみたいというご希望があればご提供させていただきますので、ご連絡ください。

## 新年あけましておめでとうございます。

令和3年は、令和2年からのコロナ対応に加えワクチン接種業務に追われる1年でした。地域医療支援課では、「よりあい講座」「医療と介護の意見交換会」等の延期や中止をはじめ、日常業務においても通常通りとは行かないことばかりでした。地域連携、情報の共有の重要性を痛感する年となりました。

今年も医療機関、介護・福祉施設、地域住民の皆様の架け橋となるよう努めてまいります。本年もよろしくお願いいたします。  
地域医療支援課一同

岡谷市民病院 地域医療連携室

〒394-8512 長野県岡谷市本町4-11-33

TEL : 0266-23-8000 (代表)

0266-23-8003 (直通)

FAX : 0266-23-8011 (直通)

予約センター(紹介患者予約・再診予約変更)

電話 0266-23-0489(おーよやく) 月～金 8:30～17:00

FAX 0266-23-8011

岡谷市民病院 紹介

検索

